

企画展

かあちゃん



2021年12月14日(火) → 2022年3月13日(日)

※14日回は展示替え

開館時間 午前9時～午後5時
休館日 第2・4月曜日(祝日の場合は翌平日)
年末年始(12月29日～1月3日)
観覧料 一般500円(400円) 小中学生300円(260円) 幼児無料
※()内は20名以上の団体料金。
※障がい者手帳等をお持ちの方とその介助者1名は観覧料の半額。
※学校による団体利用の割引有り。
会場 芦北町立星野富弘美術館
〒869-5563 熊本県葦北郡芦北町湯浦 1439-2
TEL/FAX 0966-86-1600
<http://www.hoshino-museum.com>

芦北町立
星野富弘美術館

企画展

わがあちゃん

星野富弘の9年間の入院生活を支えた母、知野。「わが身を切り刻んでも生きる力を富弘の体の中に送り込みたい」という一心での看護生活でした。星野の詩画作品には、「母」をテーマとするものがあります。母の存在は大きく、母の思いを受け止めていたからこそ生まれた作品の数々です。母がいなければ、詩画家としての星野富弘は存在しなかったと言ってもよいでしょう。星野が退院した後、知野は故郷で畑仕事をしながら穏やかな生活を送りました。温厚で、いつも笑顔を決やさない人でした。2018年の夏、97年の生涯を終えました。本展では、多くの人々に感動を与えている「母」をテーマとする作品の数々を資料と共にご紹介します。



「母子草」1984年



「きんもくせい」1980年



「秋の野の花」1984年

季節の常設展「冬」

「竹」や「雪の道」、「寒椿」など、冬をテーマとする作品を展示します。



「竹」1986年



「雪の道」1986年



「寒椿」2009年

【お知らせ】

●次回展覧会のご案内

星野富弘 季節の常設展「春・夏」/「第15回星野富弘美術館詩画公募展入賞作品展」

2022年3月15日(火)～7月10日(日) ※入賞作品展は4月24日(日)まで

季節の常設展では、星野富弘の春・夏をテーマとした詩画作品を展示します。入賞作品展では、第15回詩画公募展の優秀作品63点を展示します。

●詩画作品募集！

「第15回星野富弘美術館詩画公募展」

応募期間：～2022年1月31日(月)必着

一人ひとりの体験や感性から生まれるオリジナルな詩画作品を募集しています。日常にある身近なものを題材に、気軽に詩画づくりに挑戦してみませんか。出品をお待ちしています。

どうして熊本県芦北町に星野富弘美術館？

休止されていた「星野富弘 花の詩画展」が、1994年の熊本県立美術館での開催を境に再開されます。それが契機となり、1年後に「星野富弘詩画がある芦北ふるさとギャラリー」が芦北町に開設。以後、交流が続くなかで富弘美術館(群馬県みどり市)の唯一の姉妹館として、2006年に「芦北町立星野富弘美術館」が誕生。当館は、詩画家星野富弘の作品を常設展示しています。皆様には、星野の描く「いのちの尊さ・いのちの輝き」を感じていただければと思います。



星野 富弘 (ほしの とみひろ)

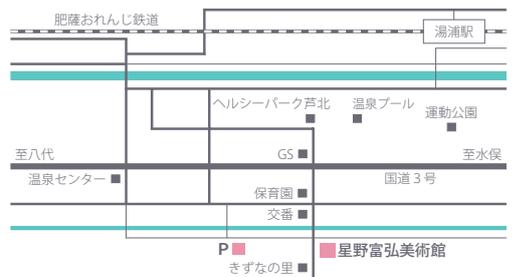
1946年、群馬県勢多郡東村(現みどり市東町)に生まれる。大学を卒業後、中学校の体育教師になるが、クラブ活動(器械体操)の指導中、模範演技で空中回転したときに誤って頭部から転落。頸髄を損傷し、首から下の自由を失う。入院中、口に筆をくわえて文や絵をかき始める。前橋で最初の作品展を開く。退院後、新聞等に詩画作品やエッセイの連載を始める。1982年、高崎で初の「花の詩画展」を開催。以降、全国各地また海外でも開催され現在も続いている。1991年、群馬県勢多郡東村(現みどり市東町)に富弘美術館開館。2006年、芦北町立星野富弘美術館開館。現在も詩画やエッセイの創作活動を継続中。著書多数。

ミュージアムショップ

星野富弘『花の詩画集』をはじめ、その他書籍、絵はがき、詩画集カレンダー等さまざまな商品を取り揃えています。観覧料なしでご利用できますので、お気軽にお立ち寄りください。

美術館までのアクセス

○JR九州新幹線「新水俣駅」から肥薩おれんじ鉄道線で「湯浦駅」まで13分/湯浦駅から歩いて15分
○JR九州新幹線「新八代駅」から肥薩おれんじ鉄道線で「佐敷駅」まで55分/佐敷駅からタクシーで10分
○九州自動車道「八代IC」から南九州西回り自動車道「芦北IC」まで30分/芦北ICから15分
○南九州西回り自動車道「水俣IC」から「津奈木IC」まで5分/津奈木ICから15分



※美術館玄関前に、障がい者用駐車スペースがございます。
※バス等の駐車については、美術館までお問い合わせください。



芦北町立

星野富弘美術館

〒869-5563 熊本県葦北郡芦北町湯浦 1439-2
TEL:0966-86-1600 FAX:0966-86-1600
www.hoshino-museum.com